

祈りと欲望が渦巻くカオス都市、渋谷。

渋谷には、知られていないことがあまりに多い。

そのアスファルトの下には数万年前の遺跡が眠り、

地上には、中世までさかのぼる古い神社がいくつも存在する。

明治神宮の鎮守の森は、150年後の未来を見すえて造られた人工の森だ。 渋谷のシンボル「忠犬ハチ公」は、実は2代目に替わっている。

そして 1964 年の東京オリンピックを契機に、さまざまなモニュメントが ここに集結してきた。そんな渋谷では、**昔ながらの伝統的な祭り**が、 渋谷のランドマーク SHIBUYA109 前に神輿 14 基が集結するという 形で今も続けられている。

本展覧会では、渋谷のアスファルトの下に眠る、先史時代から続く人々の 営みの紹介を皮切りに、渋谷の**過去・現在・未来**の「時」にまつわる、 人々とモノの死と再生の物語をみていく。

そこから**<SHIBUYA>**という「場」が持つ、地の力を考える。



渋谷中央街大人神輿[渋谷中央街蔵] ※展示は 9/17 まで

主な

壁画) 原画 [岡本太郎記念館蔵]



平成27年度 第4回 國學院大學博物館

< SHIBUYA >

はじまりは鄙--<渋谷>以前- [渋谷区出土の考古遺物]

第1章 渋谷界隈の社寺と祭礼 [金王八幡宮の大絵馬、渋谷氷川神社の子供神輿など]

第Ⅱ章 都市住民の物語 [明治神宮御本殿模型、忠犬ハチ公関連資料、デコハチ公など]

第Ⅲ章 ビルの森で「もやい」を求めて [渋谷駅ジオラマ、岡本太郎の原画類など]

第Ⅳ章 死と再生の神話 [岡本太郎《豊穣の神話》《明日の神話》のエスキース、MASS RHYTHMなど]

そして、SHIBUYA - 過去・現在・未来を結ぶ地力ー [渋谷中央街大人神輿など]

MUSEUM TALK FLOOT

9月5日±12:30~13:00 「展示解説」 **秋野淳一**(國學院大學研究開発推進機構 PD 研究員)

9月 12日± 15:30~16:00 「展示解説」 (当館学芸員)

9月26日±15:30~16:00 「オリンピック前後の渋谷」 上山和雄 (國學院大學文学部教授)





國學院大學博物館

Kokugakuin University Museum

〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28 〔國學院大學渋谷キャンパス内〕

TEL: 03-5466-0359 WEB: http://www.kokugakuin.ac.jp/oard/index9.html

【開館時間】午前 10 時~午後 6 時(入館は午後 5 時半まで)

【休館日】8/24・8/31・9/7・9/14・9/18 【入館料】無料 【アクセス】渋谷駅より徒歩またはバス ※キャンパス内に駐車場・駐輪場はございません。

■ 渋谷駅(JR 山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線)から徒歩約 13 分

■ 渋谷駅(JR 埼京線)新南口から徒歩約 10 分

■ 都営バス (渋谷駅東口バスターミナル 54番のりば 学 03 日赤医療センター行) 「国学院大学前」下車



白根記念渋谷区郷土博物館・文学館 【開館】11:00~17:00 (入館 16:30 まで) 【休館日】月曜日 岡本太郎記念館

【開館】10:00~18:00 (入館 17:30 まで) 【休館日】 火曜日 ※ご来館の際は、詳細を各館ホームページでご確認ください。

平成 27 年度文化庁 「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」 東京・渋谷から日本の文化を国際発信するミュージアム連携事業